



Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 19
令和元年11月15日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっ子”

稲田学園松明あかし 17年目の今年も炎とともに完全燃焼！

11月9日（土）夜、晩秋の須賀川の風物詩となっている「松明あかし」が行われました。松明作り協力会やPTA・体文役員、保護者の方々にご協力をいただきながら完成した立派な稲田学園の松明も、18：50頃に前児童生徒会長：●●●●くんの点火により赤々と燃え始め、途中で倒れることなくきれいに最後まで燃え尽きることができました。

また、●●●●くんのリードのもと太鼓のリズムに乗りながら、五老山山頂に集まった9年生が応援合戦を繰り広げました。今年の松明あかしは、乾燥した陽気と強い風で熱波が容赦なく吹き込んでいましたが、9年生と一緒に駆けつけた保護者や先生方とともに、今年も完全燃焼することができました。

今後9年生には、先月の秋華祭や今回の松明あかしで発揮したエネルギーをこれからの学校生活に生かすとともに、自分の進路実現のために頑張ってもらいたいと思います。

これまで全面的なご協力をいただいた明るいまちづくりの会稲田地区委員会、稲田地区区長会、稲田公民館、日本工営（株）、渡辺建設（株）イナダの皆様には、衷心より感謝申し上げます。



応援団のエールを披露した松明出発式



今年も立派な松明が設置されました



●●●●君の点火



心を一つにしての応援合戦

点火者 ●● ●●

松明あかしが終わって約1週間が経ちましたが、無事完全燃焼し、元生徒会長としてホッとしています。これも今まで私達の松明作りに協力していただいた方々のおかげです。みんなで作って、みんなで応援して、心が1つになった良い思い出になりました。このまま一致団結して受験に向かいたいと思います。

応援団長 ●● ●●

松明を完全燃焼できたのは、多くの方々のおかげだと思います。当日は学年一丸となり、疲れも忘れて応援できました。しかし、できれば全員で応援したかったです。松明製作は大変でしたが、PTAの皆様を始めとした多くの方々には協力をいただいて作れたのは良い思い出です。応援団長として皆様に感謝いたします。誠にありがとうございました。

生徒会交歓会に参加しました

11月7日（木）に長沼中学校において、岩瀬地区のすべての中学校の生徒会役員が集まり生徒会交歓会が行われました。

稲田学園からも3名の新児童生徒会役員が参加しましたが、分科会では「執行部・委員会活動の取組と課題について」話し合われました。参加した児童生徒会役員が、稲田学園の児童生徒会活動について詳しく説明したり、質疑応答をしたりするなどして、他校の生徒会役員と交流を深めることができました。

学校へ戻ってきた後、生徒会交歓会をおして学んだことや感じたことなどを報告するとともに、今後の児童生徒会活動に役立てていくことを力強く述べていました。



交歓会に参加した児童生徒会役員



参加者による校長への報告

読書の秋「読み聞かせ」を行っています

先日、朝の読書の時間に、9年生の図書委員が2年生の教室で読み聞かせを行いました。9年生の図書委員が2年生でも分かりやすいように工夫を凝らして読んでいたため、2年生の児童の皆さんは集中して聞き入っていました。小中一貫教育校の本校ならではの光景です。

これ以外にも定期的に読み聞かせボランティアの方々が来校されて、各教室で読み聞かせを行ったり、図書委員がメディアセンターで読み聞かせを行ったりしています。

本校には素晴らしいメディアセンター（図書室）があり、学校司書の先生やボランティアの方々もいますので、これからも読書活動の推進を図って参りたいと思います。



図書委員による読み聞かせ

11月22日（金）は「MY弁当の日」です

11月22日（金）は「MY弁当の日」です。この取組の目的は、児童生徒たちがお弁当作りに関わることを通して食生活や健康への関心を高めてもらうことです。

中学生はできる限り、自分でお弁当作りに挑戦してみようと、事前に中学校の養護教諭から、献立について考える授業が行われました。1食分約800キロカロリーに合わせて自分たちで献立を考え、周りの生徒と評価し合いながらお弁当作りの準備を進めました。

小学生も、お弁当作りにかかわる「ドキドキコース」、自分でおにぎりをつくる「わくわくコース」、自分でおかずを一品以上つくってみる「チャレンジコース」の中から選択していただき、ご家庭の実情に応じて取り組んでいただきます。

当日はどんなお弁当ができるか楽しみにしています。



学級担任と養護教諭による事前指導



お互いに話し合っている献立づくり

今年も「松明あかし」を無事終えることができました。本当に地域の方々や保護者の方々の多大なるご支援に感謝申し上げます。以前勤務していた学校でも、長く松明製作や運搬などの松明あかしに関わっていたので、こうして子ども達と一緒に松明あかしに参加できる喜びを感じています。また、子ども達が気持ちを一つにして、声を枯らしながら応援合戦をする姿に感動も覚えます。子ども達には、この松明あかしに参加したことによって、ふるさと須賀川に対する愛着や誇りを持ってくれればと願うばかりです。そして将来大人になって、松明あかしに何らかの形で関わってくれればうれしいですね。